

祭り



VOL.44

令和3年11月30日発行
東洋大学校友会
富山県支部だより



東洋大学校友会富山県支部総会 令和3年7月18日 パレプラン高志会館

Contents

- 2 支部長ごあいさつ・令和2年度決算報告
事業報告
- 3 会員だより「コロナ禍に寄せて」
- 4 令和3年度東洋大学校友会富山県支部総会
白山会ゴルフコンペ・東都大学OB交歓ゴルフ大会
「新年のつどい」案内・編集後記

富山の風景



撮影地：有峰湖 撮影者：青山清寛 (JPS)(昭和46年商)

ごあいさつ

**富山県支部長
伊藤 政博**



今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から各種行事の開催に影響を及ぼしています。そんな中、7月に支部総会と講演会を2年ぶりに行なうことができました。参加者は例年より少なかったものの、校友の志村慧雲住職の興味深いお話を聞け、久々に校友が顔合わせできたことは良かったと思います(懇親会を開けなかつたのは残念ですが……)。

他の行事では、レディース会、呉西会、新川会は昨年に続き中止となりましたが、ゴルフについては9月に白山会(9名参加)、10月には富山県東都大学OB交歓ゴルフ大会(全体で87名、当校は11名参加)が開催されました。ワクチン接種が進み、感染状況も落ちている中、来年1月の新年会を何とか開催できないかと模索しています。

さて校友会本部ですが、学生からの校友会費代理徴収の件は、学校法人との折り合いがつかず毎年財源が減少しており、本部役員の方には粘り強い交渉をもつて、早期解決を望みたいものです。

支部活動が思うようにできない状況が1年半以上経過する中、「校友会への想いが薄れていくのでは」と懸念するとこです。新型コロナは10月に入り感染者も減少している状況ですが、この先どう推移していくかは不透明です。行事を催すにしても、今までとは違うスタイルにならっていくだろうと感じています。少しでも支部の皆様が交流できるよう、工夫をしながら行事の開催を目指していきます。

令和2年度 決算報告(令和2年4月～令和3年3月)

【収入】		単位:円
科 目		決算額
本部交付金	年会費交付金収入	96,000
	終身会費交付金収入	47,000
	支部総会祝金収入	0
	周年企画補助収入	0
	支部事務費補助収入	20,000
	支部会報発行助成収入	30,000
	ホームページ助成収入	10,000
	総会特別企画補助収入	0
	女性参加促進助成収入	0
	各種支部企画補助収入	0
	支部総会通信費収入	0
	小計①	203,000
支部内収入	支部総会参加費収入	0
	支部会費収入	0
	寄付金収入	0
	預金利息収入	3
	雑収入	4,750
	小計②	4,753
収入計③=①+②		207,753

【支出】

科 目		決算額
支部内経費支出	支部総会開運費支出	0
	支部会報作成費支出	150,480
	支部活動費支出	36,430
	地区活動費支出	0
	会議費支出	7,208
	通信費支出	34,311
	印刷費支出	0
	事務用品消耗品費支出	683
	旅費交通費支出	0
	慶弔費支出	0
	涉外費支出	0
	雑支出	0
	予備費支出	0
支出計④		229,112
当期収支差額⑤=③-④		-21,359
前期繰越収支差額⑥		135,012
次期繰越収支差額⑦=⑥+⑤		113,653
次期繰越収支差額の内訳	現金	普通預金
	10,851	102,802
	113,653	

【別途積立金】

科目	金額	摘要
積立金	1,300,000	

令和3年度 予算案(令和3年4月～令和4年3月)

【収入】		単位:円
科 目		予算案
本部交付金	年会費交付金収入	96,000
	終身会費交付金収入	45,000
	支部総会祝金収入	0
	周年企画補助収入	0
	支部事務費補助収入	20,000
	支部会報発行助成収入	30,000
	ホームページ助成収入	10,000
	総会特別企画補助収入	10,000
	女性参加促進助成収入	0
	各種支部企画補助収入	0
	支部総会通信費収入	0
	小計①	211,000
支部内収入	支部総会参加費収入	0
	支部会費収入	0
	寄付金収入	0
	預金利息収入	0
	雑収入	0
	小計②	0
収入計③=①+②		211,000

【支出】

科 目		予算案
支部内経費支出	支部総会開運費支出	45,000
	支部会報作成費支出	160,000
	支部活動費支出	40,000
	地区活動費支出	0
	会議費支出	10,000
	通信費支出	40,000
	印刷費支出	5,000
	事務用品消耗品費支出	3,000
	旅費交通費支出	0
	慶弔費支出	10,000
	涉外費支出	5,000
	雑支出	5,000
	予備費支出	0
支出計④		323,000
当期収支差額⑤=③-④		-112,000
前期繰越収支差額⑥		113,653
次期繰越収支差額⑦=⑥+⑤		1,653

【別途積立金】

科目	金額	摘要
積立金	1,300,000	

令和2年度 事業報告(令和2年4月～令和3年3月)

- 4月19日(日) 幹事会(総会開催可否協議) ■ジョイフル
- 9月1日(火) 持ち回り幹事会(特例措置として総会に諮る議案の協議)
- 9月10日(木) 幹事にて総会に諮る議案の承認、総会決議とする
- 9月25日(金) 第65回白山会ゴルフコンペ ■太閤山カントリークラブ
- 10月10日(土) 第24回東都大学OB交歓ゴルフ大会 ■富山カントリークラブ
- 11月 幹事会(経過報告、会報発刊) ■サンフォルテ

※4月～8月支部全体活動は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

令和3年度 事業計画(令和3年4月～令和4年3月)

- 6月13日(日) 幹事会(総会の運営、事業会計) ■サンフォルテ
- 7月18日(日) 支部総会 講演会 ■高志会館
- 9月12日(日) 幹事会(総会の反省など) ■サンフォルテ
- 9月28日(火) 第66回白山会ゴルフコンペ ■太閤山カントリークラブ
- 10月9日(土) 第25回東都大学OB交歓ゴルフ大会 ■富山カントリークラブ
- 11月28日(日) 幹事会(黎明の発刊、新年会について) ■サンフォルテ
- 1月16日(日) 新年のつどい ■富山地鉄ホテル
- 2月 幹事会(新年会反省、次期運営について)

●校友会本部事業への参加

5月22日(土) 全国代議員会 書面協議

会員だより

コロナ禍は2年目に入り、富山県支部会員の皆さんも公私にわたりご苦労されていることだと思います。未曾有の事態を経験して気付いたこと、感じたことを語っていただきました。



尾谷伸雄
(昭和37年経済)

野球駅伝・ラグビー同年優勝の夢

コロナ禍に気付く



小柳博美
(昭和48年短大ホテル観光)

テレワークで乗り切る



三好均
(平成8年商)

努力は嘘をつかない 生徒たちと前へ



中山昌
(平成26年企業法)

野球駅伝・ラグビー同年優勝の夢

コロナ禍に気付く

東洋大学校友会は全国61支部により構成され校友31万人を有する規模になっています。富山県支部は昭和12年、全国で12番目に設立され会員2千人になります。年間行事として、総会、新年の集いを主行事として行っていることは承知の通りです。校友の参加促進として、新川会、呉西会、東都大学OBゴルフ大会など実施していますが停滯傾向が続いています。コロナ禍の今こそ校友各位の英知を結集して活性化を図ることが不可欠であり、お互い協力を促進しましょう。母校の発展に寄与するように邁進しましょう。

私の大学2年時、昭和34年に創部したラグビー部が福永監督のもと、昨年2部優勝を果たしましたが、コロナ禍で部入れ替え戦が今年に持ち越えになりました。1部昇格を果たしてくれることを期待しています。近い将来、東洋大学などの大学も達成していくことを夢みています。

早く事ばかり。仕事上も私生活でもこんな毎日毎日気を使っていますが、幸い日々でした。旅館も休業せざるを得なくなり、スタッフの生活の補償等々にも頭を悩ませ…。そんな中、お弁当を百から二百食作り地域に持ってきて利益なしで売つたりできました。本当に心が折れそうでした。ただ私だけではなく全人が同じなのです。コロナは怖いです。

それでも、皆でスクランブルを組んで今日を迎えてい

ます。一人でなく、皆の力を合わせて生かされることに気がつきました。なんだか明るい日差しが見え、毎日を元気に送っております。幸せです。

卒業してから半世紀ちかくになりながらびっくりしております。また、女将になり四十七年たちました。

色々とありましたが、このコロナ禍には全てが未経験であり驚く事ばかり。仕事上も私生活でもこんな毎日毎日気を使つたことはなく、幸い日々でした。旅館も休業せざるを得なくなり、スタッフの生活の補償等々にも頭を悩ませ…。そんな中、お弁当を百から二百食作り地域に持ってきて利益なしで売つたりできました。本当に心が折れそうでした。ただ私だけではなく全人が同じなのです。コロナは怖いです。

それでも、皆でスクランブルを組んで今日を迎えてい

ます。一人でなく、皆の力を合わせて生かされることに気がつきました。なんだか明るい日差しが見え、毎日を元気に送っております。幸せです。

リモート不可 県境超え顧客のもとへ

1カ月休業 日常のありがたさ痛感



大野和彌
(昭和45年機械工)



中俊之
(平成5年経営法)



川原卓也
(平成25年総合情報)

結婚式延期 誰めなかつた精神力

コロナ禍で学んだ『今』の大切さ



松井寛絵
(平成29年健康スポーツ)

私の勤務地は、石川県白山市そのため、富山から県境をまたいで車通勤である。県境近くでは「他県との出入りを自粛しましよう」と、掲示されており見るたびに、リモートができる仕事なら良いのにと思うが、私の仕事は建設機械の販売・整備のため、客先とは対面なので必ずマスクを付け、「うつさない!うつらない」を肝に銘じて仕事をしてきた。私自身も7月に2回目のコロナワクチン接種を終え、少しは安堵し県境も出入りできたかなあと思っています。

最近では、全国的にもコロナの減少がみられるが、コロナの特効薬が早くできることが切に願っている。早くコロナ前の生活ができますように!

私は富山市の百貨店・大和の食品部に勤務しております。コロナ禍において、百貨店業界も大打撃を受け、約1カ月間の休業を通じ、従来の考え方の根本転換をする機会となり、多くのことに気付かされました。何より普通に営業できることの有難さを痛感しました。

ご来店くださるお客様、商品を供給してくれるお取引先様、販売業務に従事する全従業員、施設保守管理の方々等々、多くの方々の汗と努力により日常がある現実に、深い感謝を覚えずにはいられませんでした。この逆境を皆と一緒に乗り越えて行く糧として共感し、何事も工夫をし感謝しながら前進していく機会にできるよう、希望ある未来に向けて精一杯取り組んで参りたいと思っています。

私は現在、高岡向陵高校で地歴公民科の教諭として教壇に立ちながら相撲部の監修を務め日々生徒とともに努力を重ねながら相撲道に情熱を燃やしている。そんな中、新型コロナウイルスの感染拡大になつて半分は在宅で仕事をする月もありました。さほど仕事に支障はないのですが、家に居ながら気を引き締めるのがなかなか大変です。新社屋は元々テレワークやリモート会議に適した仕様になつていますので、備えが早速活かされたということでしょうか。プライベートでは旅行やレジャーはなかなか行けない、我慢の日々が続いていますが、校内のみなさんとも顔を合わせてお話しできる日が来ることを楽しみにしています。

私は現在、高岡向陵高校で地歴公民科の教諭として教壇に立ちながら相撲部の監修を務め日々生徒とともに努力を重ねながら相撲道に情熱を燃やしている。そんな中、新型コロナウイルスの感染拡大になつて半分は在宅で仕事をする月もありました。さほど仕事に支障はないのですが、家に居ながら気を引き締めるのがなかなか大変です。新社屋は元々テレワークやリモート会議に適した仕様になつていますので、備えが早速活かされたということでしょうか。プライベートでは旅行やレジャーはなかなか行けない、我慢の日々が続いていますが、校内のみなさんとも顔を合わせてお話しできる日が来ることを楽しみにしています。

日本一を目指して稽古に励んできた私たちにとって、この上ない悔しい出来事であり、生徒たちのことを思って胸が張り裂ける思いだった。

生徒たちに何と言葉をかけていいのか、悩み続けたまま生徒の前に立つ。その時、私の迷いは情に消え去った。生徒たちの目はすでに先を見ていた。覚悟を決めた顔をしていた。その表情に私は救われた。大会は中止にならうとも、本気で過ごしてきた日々は無駄にはならない。重ねてきた努力は嘘うそではない。自分の中の日本を目指して、幸せな人生を歩んでいけばいい。コロナ禍の中で改めて気づかせてもらつた。

テレワークで乗り切る

コロナ禍に気付く



中山昌
(平成26年企業法)

野球駅伝・ラグビー同年優勝の夢

コロナ禍に気付く

令和2年6月に勤務地が高岡駅近くの新しい富山銀行本店ビルに変わりました。この1年半の間、コロナ禍ということもありテレワークの割合も多くなつて半分は在宅で仕事をする月もありました。さほど仕事に支障はないのですが、家に居ながら気を引き締めるのがなかなか大変です。新社屋は元々テレワークやリモート会議に適した仕様になつていますので、備えが早速活かされたということでしょうか。プライベートでは旅行やレジャーはなかなか行けない、我慢の日々が続いていますが、校内のみなさんとも顔を合わせてお話しできる日が来ることを楽しみにしています。

日本一を目指して稽古に励んできた私たちにとって、この上ない悔しい出来事であり、生徒たちのことを思って胸が張り裂ける思いだった。生徒たちに何と言葉をかけていいのか、悩み続けたまま生徒の前に立つ。その時、私の迷いは情に消え去った。生徒たちの目はすでに先を見ていた。覚悟を決めた顔をしていた。その表情に私は救われた。大会は中止にならうとも、本気で過ごしてきた日々は無駄にはならない。重ねてきた努力は嘘うそではない。自分の中の日本を目指して、幸せな人生を歩んでいけばいい。コロナ禍の中で改めて気づかせてもらつた。

私は現在、高岡向陵高校で地歴公民科の教諭として教壇に立ちながら相撲部の監修を務め日々生徒とともに努力を重ねながら相撲道に情熱を燃やしている。そんな中、新型コロナウイルスの感染拡大になつて半分は在宅で仕事をする月もありました。さほど仕事に支障はないのですが、家に居ながら気を引き締めるのがなかなか大変です。新社屋は元々テレワークやリモート会議に適した仕様になつていますので、備えが早速活かされたということでしょうか。プライベートでは旅行やレジャーはなかなか行けない、我慢の日々が続いていますが、校内のみなさんとも顔を合わせてお話しできる日が来ることを楽しみにしています。

日本一を目指して稽古に励んできた私たちにとって、この上ない悔しい出来事であり、生徒たちのことを思って胸が張り裂ける思いだった。

生徒たちに何と言葉をかけていいのか、悩み続けたまま生徒の前に立つ。その時、私の迷いは情に消え去った。生徒たちの目はすでに先を見ていた。覚悟を決めた顔をしていた。その表情に私は救われた。大会は中止にならうとも、本気で過ごしてきた日々は無駄にはならない。重ねてきた努力は嘘うそではない。自分の中の日本を目指して、幸せな人生を歩んでいけばいい。コロナ禍の中で改めて気づかせてもらつた。

令和3年度東洋大学校友会富山県支部総会

令和3年度東洋大学校友会富山県支部総会は7月18日(日)、富山市のパレプラン高志会館で開きました。前年度は新型コロナウイルス感染拡大で中止となったため2年ぶりの開催です。2年前は檀家の葬儀で急きょ参加できなくなった射水市の高野山真言宗金胎寺住職の志村慧雲さん(昭和60年経済)が、2年越しの講演を行いました。



講演要旨

- …住職として射水市に来てから10年になる。親戚も友人もいない富山だったが、校友会に参加させてもらって救われた。伊藤支部長や柴田哲人さんら陸上競技部の先輩や、地元では渡辺國臣さんと出会い、お世話になっている。スーパー銭湯で出会った男性の娘さんが金三津貴子さんだったという偶然もあった。
- …お釈迦様の教えで「業力不滅(ごうりきふめつ)」という言葉がある。私たちが言葉や行動で犯した罪は、どこまでもついてくる—というもの。大学時代は陸上部の先輩に殴られてばかりいたが、今その先輩に出会ったら冷静でいられるかどうか分からぬ。恨みを抑えるために修行を積んでいる。
- …寺に人が来ない時代になった。本来の寺の姿を取り戻そうと、ラジオ体操や肝試し、寒修行などさまざまな行事を行っている。今の若い人たちは職場の飲み会にも花見にも旅行にも参加しない。だから何かしらの仕掛けが必要だ。校友会活動も同じかもしれない。
- …「十善戒(じゅうぜんかい)」の戒律がある。不殺生、不邪淫、不悪口などだが、最も言いたいのは「人の個性を殺さないで」ということ。私は若い頃、いじめや暴力に悩んだが、ようやく悟りを開いた。校友会の皆さんとの関係をつなぎ合わせ、盛大に行事が開けるように種をまき、声を掛けていきたい。

白山会ゴルフコンペ

優勝 渡辺 國臣(昭和42年土木)

第25回富山県東都大学OB交歓ゴルフ大会

優勝専修大学 東洋大学は7大学中の6位、初出場の大野政治さん(平成10年建築)は、薬師～有磯9位と健闘しポイント獲得に貢献されました。来年26回大会は、母校が幹事校です。是非多く校友の参加を願ってます。

「新年のつどい」ご案内

恒例の「新年の集い」を行います。皆様、ふるってご参加ください。懐かしい想い出と共に旧交を温め合いましょう。

- 日 時: 令和4年1月16日(日) 12:00~
- 場 所: 富山地鉄ホテル11F「アルシェフ」
- 参加費: 男性6,000円 女性4,000円
※令和3年3月卒の校友は無料

お問い合わせは事務局まで

※マスク着用でお越しください。ただし感染拡大の状況によってやむなく中止する場合もあります。



前回の新年のつどい 令和2年1月11日(土)

編集後記

前多 悟
(昭和52年経営)

◆ 快諾してご寄稿いただいた8名の校友のみなさんに心から感謝します。コロナを通しそれぞれの方が次へのステップを見据えておられることに、安堵感とともに流石、と感じました。次へのステップ(未来)と言えば、最近、「エスディージーズ」という言葉をよく耳にします。「SDGs」と書き、最初のSは「サスティナブル」のSということがそうです。このサスティナブルもよく耳にします。訳すと「持続可能な」ということのようで、このあとに「未来へ負担を押し付けない開発目標。」というのが付くようですがそれはさておき、本誌もサスティナブルな校友会誌として今後も校友のみなさんからの投稿、寄稿、情報を待ちています。



事務局では「黎明」に掲載する原稿を募集しています。事務局までお気軽にお寄せ下さい。お待ちしています。

事務局 森川 芳一 〒930-0221 立山町前沢994-8
☎076-463-5681
清見 昇 〒932-0045 小矢部市中央町2-23
☎0766-67-5506

題字によせて

「観想の華」の二番に「護国愛理の金字塔 不滅の城の王者なる 時黎明の鐘なれば……」とあります。 「黎明」には夜明け、物事の始まりという意があり、富山県支部会も新たに再出発しようという心意気を表しました。

揮毫は齋藤芳攝氏。